

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当

昭和56年5月12日 第6報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	10280	◎	◎
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	880		
(珪) <i>Skeletonema potamos</i>	100		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	1240	○	
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	480		
(珪) <i>Synedra acus</i>	220		○
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	240		
(み) <i>Euglena</i> sp.	20		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i> var. <i>mirabile</i>	60		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	640		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	20		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	10280	72.5	47.1
(珪) 珪藻綱	2920	20.6	27.4
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	240	1.7	7.3
(み) みどり虫藻綱	20	0.1	3.5
(緑) 緑藻綱	720	5.1	14.7
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	14180	総体積	5.61E+06
種類数	11	( $\mu\text{m}^3$ )	

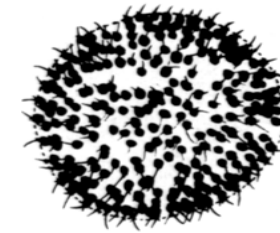
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Uroglena americana</i>	10280

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Fragilaria crotonensis</i>	1240

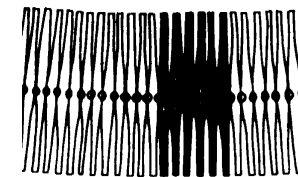
### 植物プランクトン第1優占種



*Uroglena americana*  
(ウログレナ)  
黄色鞭毛藻綱

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

### 植物プランクトン第2優占種



*Fragilaria crotonensis*  
(オビケイソウ)  
珪藻綱

多数の細胞が中央殻面で互いに接しあって、帯状の群体を形成して浮遊する。